

子どもたちへ読書のすばらしさを伝える皆様に応援します！

2021年度

子ども文庫助成 募集要項

子ども文庫助成事業は、子どもたちに本を届けることを目的に読書啓発活動を行う民間のグループまたは個人、及び非営利団体が対象です。
株式会社等、収益事業を本業とする法人は対象外です。

子ども文庫助成事業プログラムと募集対象

①子どもの本購入費助成（助成金30万円）

子ども文庫、読み聞かせ団体、子ども文庫連絡会、非営利団体等で、子どもたちへの読書支援活動歴が3年以上ある団体、及び個人。（※詳細は後述。）

②病院・施設子ども読書活動費助成（助成金30万円）

病院内で療養中の子どもたち、障害児施設、養護施設、その他読書にハンディキャップのある子どもたちに対し読書啓発活動を行う、3年以上の活動歴がある読書ボランティア団体や公立を含む施設及び非営利団体等。（※対象施設は後述。）

③子どもの本100冊助成（当財団が選んだ児童図書セット）

子ども文庫、読み聞かせ団体、子ども文庫連絡会、非営利団体等で、既に読書啓発活動を行っている団体。

④子ども文庫功労賞（賞金、記念品）

読書啓発活動に長年（20年以上）関わられてきた個人で、子どもの読書活動に貢献されてきた方（他薦に限ります）

応募締め切り 6月20日（日） 当日消印有効

公益財団法人 伊藤忠記念財団

子ども文庫助成

子ども文庫助成事業は1975年度より、地域の子どもたちに本を届けることを目的に読書啓発活動を行っている団体・施設・個人で、今後も活動を継続する意思がある方を対象に、支援を続けております。

2020年度までに、海外を含む延べ2,495件、約11億円の助成を行っています。

概 要

①子どもの本購入費助成（一律30万円）

■対象：子ども文庫、読み聞かせ団体、子ども文庫連絡会、子ども食堂（文庫併設）、ボランティア学習支援、外国にルーツのある子どもを対象とした活動等。

■助成金の使途

【Aプログラム】

- ・児童書、絵本などの書籍、及び紙芝居、人形劇、パネルシアターなどの購入に15万円以上をお使いください。
- その他の費用は、15万円まで下記の通りお使いください。
- ・講習会開催（会場費、講師謝礼、講師交通費等）、講習会参加費（交通費、参加費）
- ・書架、ブックコートフィルム等の書籍管理備品
- ・紙芝居やパネルシアターの舞台、その他の備品購入費等

通常の運営にかかる費用等下記の項目は対象外です。

- ・施設運営に関わる費用・ガソリン代等の交通費
- ・その他読書活動に関わらない費用

【Bプログラム】

当財団が指定する下記①から⑤の「指定研修会」をご希望の場合は、助成金30万円全額を充てることができます。

▶「指定研修会」一覧

①一般財団法人 大阪国際児童文学振興財団

【出張講師派遣】（随時受付中）

【連続講座】（年1回 1月前後開催予定）及び【国際講演会】（2年に1回）

参考：http://www.iiclo.or.jp/03_event/02_lecture/index.html

②親子読書地域文庫全国連絡会

【全国交流集会】（2年に1回 10月頃開催予定）

参考：<https://www.oyatiren.info/イベント-親地連主催/>

③児童図書館研究会

【全国学習会】（年1回 3月頃開催予定）

参考：<https://www.jitoken.jp/イベント情報/#>

④公益財団法人 東京子ども図書館

【出張講師派遣】（随時受付中）

参考：<http://www.tcl.or.jp/学ぶ/出張講師派遣/>

⑤一般社団法人 日本子どもの本研究会

【全国大会】（年1回7～8月頃開催予定）

参考：<https://www.jascihonken.com/>

▶留意点

- ・「指定研修会」の助成対象期間は、原則として2022年4月から2023年3月末までですが、スケジュールの都合により、指定研修会の予約が取れない場合は、2024年3月末まで有効とさせていただきます。また、指定研修会の予約が取れない場合、【Bプログラム】から【Aプログラム】への変更は可能ですので、その際は、必ず当財団へご連絡ください。
- ・なお、【Aプログラム】から【Bプログラム】への変更はできませんのでご注意ください。
- ・指定研修会の費用については、講師分を含め、参加費、交通費、宿泊代にお使い頂けます。
- ・指定研修会は、複数の団体の研修会を組み合わせ応募ができます。
- ・指定研修会の内容は、各団体のホームページに掲載されますのでご確認ください。

②病院・施設子ども読書活動費助成（一律30万円）

助成の用途は、上記子どもの本購入費助成「Aプログラム」に準じます。本助成は、児童書、絵本などの書籍等のみならず、読書支援機器購入及び対象となる子どもたちのための図書作成費用も対象とします。応募対象は、病院内で療養中の子どもたち、障害児施設、養護施設、その他読書にハンディキャップのある子どもたちに対し読書啓発活動を行う、3年以上の活動歴がある読書ボランティア団体や公立を含む施設及び非営利団体等です。尚、対象施設については以下の通りです。

■対象施設：小児病棟を持つ病院、児童養護施設、特別支援学校、乳児院、母子生活支援施設、
盲ろうあ児施設、児童自立支援施設等

※ご不明な点がございましたら、次ページの当財団助成事業部までお問い合わせください。

③子どもの本100冊助成

当財団が選書をした小学校「低学年」「中学年」「高学年」、乳幼児の4セットの中から、ご希望の100冊を贈呈します。選択したセットの中から少なくとも60冊をお選び頂き、残り40冊は他のセットもしくは150冊リストにある本と入れ替えることができます。

■ 応募から助成決定、贈呈までの予定

4月 応募用紙受付開始（郵送で受付いたします）

送付先

- ❶子どもの本購入費助成【A/Bプログラム】
- ❷病院・施設子ども読書活動費助成
- ❸子どもの本100冊助成
- ❹子ども文庫功労賞

公益財団法人 伊藤忠記念財団 助成事業部

〒107-0061 東京都港区北青山2-5-1

TEL 03-3497-2651 FAX 03-3470-3517

↓

6月20日（日） 応募受付締め切り（当日消印有効）

↓

8月～10月 現地訪問

❶子どもの本購入費助成、❷病院・施設子ども読書活動費助成等の国内応募者の方々には財団職員がお話を伺いに参ります。但し、営利法人など本助成対象外からの応募が明らかな場合は、訪問を行いません。

↓

11月下旬 選考委員会（当財団が委嘱した有識者6名で構成）

↓

12月中旬 財団理事会

助成受領者、功労賞受賞者を決定。決定次第、全応募者に結果を通知します。

↓

2022年2月～3月 ❸子どもの本100冊セット送付

助成受領代表者のご自宅にお送りします。

↓

2022年3月 贈呈式開催（未定）

❶子どもの本購入費助成、❷病院・施設子ども読書活動費助成、❹子ども文庫功労賞の国内受領及び受賞者をご招待します。

- ・贈呈式終了後、購入費助成金、功労賞賞金をご指定先に振り込みます。
- ・助成金の使途期間は、原則として2022年4月から2023年3月末までです。（指定研修会ご希望の方はこの限りではありません）

■留意点

◆コースを重複した応募はできません。

◆2018年度以前に ①子どもの本購入費助成、②病院・施設子ども読書活動費助成、③子どもの本100冊助成のいずれかを受領されている方は、再応募頂けます。(※2018年度受領者から可能)

◆ この応募要項は、当財団ホームページからダウンロードできます

- 1) 募集要項は「PDF」形式で掲載しています。
- 2) 助成応募用紙・子ども文庫功労賞候補者推薦書は「Word」形式もご用意しております。

<https://www.itc-zaidan.or.jp/summary/library/grant.html>

◆ 個人情報の取扱いについて

- 1) 当財団は、個人情報の保護に関する法令及びその他の規則に則った業務運営に努めております。ご応募の際に記入して頂く「個人情報」は、本事業にのみ使用し、その他には使用致しません。
- 2) 個人情報は、適切且つ厳重に管理し、不正なアクセスや情報の紛失、破壊、改ざん及び漏洩等が起きないように、安全管理に努めております。
- 3) 受領、受賞された場合、団体名、代表者氏名、所在地の都道府県及び市町村名を当財団のホームページ及び年次報告書等で公開致しますので、予めご了承ください。

◆ 海外からご応募される皆様へ

- 1) メールアドレスを必ず応募用紙にご記入ください。連絡はメールで差し上げます。急ぎの場合もありますので、確実に連絡が取れるアドレスを正確にご記入ください。
- 2) 子どもの本100冊助成図書の送付時、国によっては、輸入物品として課税される場合があります。その際は、受領者の皆様にご負担頂くことになります。予めご了承の上、お申し込みください。
- 3) 郵便事情に問題がある国・地域からのご応募に限り、下記のアドレスにてメールで受け付けます。

Mail : bs-book@itc-zaidan.or.jp (公益財団法人 伊藤忠記念財団) にお送りください。

◆ご質問等がございましたら、下記までご連絡ください。

公益財団法人 伊藤忠記念財団 助成事業部

〒107-0061 東京都港区北青山2-5-1

TEL 03-3497-2651 FAX 03-3470-3517

Mail : bs-book@itc-zaidan.or.jp

2021年度版 応募要項

応募受付締め切り **6月20日**（日）〔当日消印有効〕

提出書類（4種類）

1. 応募用紙

①子どもの本購入費助成	5枚	A1～A5
②病院・施設子ども読書活動費助成	5枚	A1～A5
③子どもの本100冊助成	17枚	A1～A5 B1～B12
④子ども文庫功労賞	2枚	C1～C2

2. 写真〔対象：①子どもの本購入費助成 ②病院・施設子ども読書活動費助成 ③子どもの本100冊助成〕
活動の様子、もしくは活動場所がわかるものをお送りください。

3. 事業報告書〔対象：NPO等法人格をお持ちの団体のみ〕

事業報告書をPDFにし、メールのタイトルは、「**団体名事業報告書送付（団体名）**」とし、公益財団法人
伊藤忠記念財団（bs-book@itc-zaidan.or.jp）へ添付にて送付してください。

※「2. 写真」と「3. 事業報告書」の添付がない場合は、助成の対象外と致します。

4. ④子ども文庫功労賞の応募

「候補者の活動の様子がわかる新聞記事や会報等の資料」を同封してください。

応募用紙記入についてのお願い

1) ボールペンではっきりと楷書で記入してください。

また、当財団ホームページにある「Word」の応募・推薦用紙にPCでご入力頂いたものでも結構です。

なお、その際は、サイズ、様式を変えずにお作りください。

2) 年月日は、全て西暦で記入してください。

3) 「5. 訪問場所への地図」については、〔①子どもの本購入費助成、②病院・施設子ども読書活動費助成〕
にお申し込みの方は、最寄り駅（鉄道・バス等）から訪問先までの道順と目標物を記入してください。

4) 「11. 運営費の内訳」は、前年度の収支状況を記入してください。海外からの応募者は、日本円に
換算し、ご記入してください。

ご提出いただきました応募用紙等は、原則としてお返し致しません。
必ずコピー等をお取りください。

2021年度 助成応募用紙

A1

応募プログラム (重複した応募はできません)

	子どもの本購入費助成	※次を選んでください。	【Aプログラム】
			【Bプログラム】
	病院・施設子ども読書活動費助成		
	子どもの本100冊助成 低学年図書セット		
	子どもの本100冊助成 中学年図書セット		
	子どもの本100冊助成 高学年図書セット		
	子どもの本100冊助成 乳幼児図書セット		

※子どもの本100冊助成を希望された方は、「図書の選び方について (B1)」をご覧ください、記入してください。

↑ ※応募されるプログラムに○をつけてください。

フリガナ

1. 団体名

設立年月日 (西暦) 年 月 日

フリガナ

2. 代表者氏名

フリガナ

3. 代表者不在時の連絡者氏名

住 所 (〒 -)

電話番号 ()

FAX番号 ()

携帯番号 ()

電話番号 ()

連絡可能な時間帯 時～ 時

FAX番号 ()

フリガナ

携帯番号 ()

4. 活動場所住所、名称

連絡可能な時間帯 時～ 時

メールアドレス

(〒 -)

ホームページアドレス

(訪問先がご自宅でない場合のみ、活動場所住所を記入ください)

電話番号 ()

FAX番号 ()

5. 訪問場所への地図

子どもの本購入費助成、病院・施設子ども読書活動費助成に応募する方のみご記入下さい。海外の方は記入不要です。

(どちらかに○を) ご自宅 (様) ・ 活動場所 (名称)

最寄駅 ()

地図 (最寄り駅から訪問場所までの道順を、判り易くお示してください)

※ご注意

… 助成応募書類は用紙 **A1・A2・A3・A4・A5** の5枚です。

応募書類は、公益財団法人 伊藤忠記念財団へお送りください。

2021年度 助成応募用紙

6. 主な活動内容 活動日、時間、会場、主な内容等をお書きください。

①定例活動（日常活動） 毎 日 ・ 毎 週 （ ） 曜 日 ・ 毎 月 （ ） 曜 日

②特別活動（季節行事等）

7. 世話人の数	世話人総数	人	1回あたりの世話人数	約	人			
8. 利用者の数	年間利用者総数	約	人	1回あたりの利用者数	約	人		
9. 所有蔵書数	団体所有図書	約	冊	所有冊数		合 計	約	冊
	図書館等からの団体貸出		冊					
10. 貸出冊数	年間貸出冊数	約	冊	1回平均貸出冊数	約		冊	
11. 運営費の内訳 2020年度の概要を 記入ください 海外からの応募の 場合も日本円に換 算してください。	収 入 （項目と金額）			支 出 （項目と金額）				
			円				円	
			円				円	
			円				円	
			円				円	
			円				円	
合 計				円	円			

12. 当財団助成事業への応募経験（応募回数と過去の助成受領回数）

☐ 今回初めて応募	☐ 応募経験有り	回目（応募された年	）
☐ 受領経験なし	☐ 受領経験有り	回	（受領された年

13. 助成情報の入手先（レ印をお付けください。複数回答可）

☐ 教育委員会（ ）	☐ 図書館（ ）	☐ 公民館（ ）
☐ 公益社団法人 読書推進運動協議会	☐ 一般社団法人 日本子どもの本研究会	
☐ 親子読書地域文庫全国連絡会〔チラシ〕	☐ 児童図書館研究会〔チラシ〕	
☐ 公益財団法人 東京子ども図書館〔チラシ〕	☐ 新聞・雑誌（ ）	
☐ 公益財団法人 伊藤忠記念財団	☐ その他（ ）	

※ご注意 … 助成応募書類は用紙 A1・A2・A3・A4・A5 の5枚です。
応募書類は、公益財団法人 伊藤忠記念財団へお送りください。

活動紹介

※「設立の動機」「活動の目標や特徴」「協力者」「活動場所」「定例活動や特別行事のねらい、主な内容（用紙A2の「6. 主な活動内容」の補足）」等、皆様の活動をご紹介します。

※ご注意

… 助成応募書類は用紙 A1・A2・A3・A4・A5の5枚です。

応募書類は、公益財団法人 伊藤忠記念財団へお送りください。

応募理由および本助成により行う計画

1) 応募理由

2) 助成を活用する計画（助成金、100冊の本をどのように活用されるご予定ですか？）

3) 助成による図書等の保管場所

●保管場所名称

4) 助成金の使用予定（100冊助成にご応募される方は、ご記入不要です）

使用予定	金 額（概算） 単位：円	うち 助成金での充当額
	円	円
	円	円
	円	円
	円	円
	円	円
	円	円
合 計	円	円

※ご注意 … 助成応募書類は用紙 **A1・A2・A3・A4・A5**の5枚です。

応募書類は、公益財団法人 伊藤忠記念財団へお送りください。

団体名

※応募されるプログラムの左欄に○をつけてください。

	子どもの本購入費助成	【Aプログラム】
		【Bプログラム】
	病院・施設子ども読書活動費助成	
	子どもの本100冊助成 低学年図書セット	
	子どもの本100冊助成 中学年図書セット	
	子どもの本100冊助成 高学年図書セット	
	子どもの本100冊助成 乳幼児図書セット	

☆この欄は、記入しないでください。